



# 東京ベイeSG まちづくり戦略 2022

Tokyo Bay eSG  
Urban Development  
Strategy 2022



令和4(2022)年3月

東京都



# 東京ベイeSG まちづくり戦略 2022

Tokyo Bay eSG  
Urban Development  
Strategy 2022



# ベイエリアで東京の次なる ステージの都市づくりをリードしていく

昨年4月、東京を次なるステージに導くための未来への投資、その象徴の一つとなる「東京ベイeSGプロジェクト」を公表しました。

先見性と確固たる信念のもとにビジョンを描き、未来を見据えた都市づくりによって東京の礎を築いてきた偉大な先人である渋沢栄一や後藤新平の精神を受け継ぎ、50年・100年先の未来の都市像を描いています。

今、世界は、激動の最中にあります。脱炭素やデジタル化の潮流は、大きなうねりとなっています。持続可能な回復「サステナブル・リカバリー」を遂げるための取組を力強く推し進め、世界から選ばれる都市へと進化することが、東京の果たすべき使命です。

この「東京ベイeSGまちづくり戦略2022」は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の感動の舞台ともなったベイエリアの全域を対象に、eSGプロジェクトで描いた未来の都市像からバックキャストした2040年代のベイエリアを実現するための実行戦略です。

多様な魅力をもつ各拠点の特性を生かして、サステナブルな次世代都市を世界に先駆けて創り上げる、その具現化に向け、「質の高い緑と魅力ある水辺空間の形成」、「防災減災対策の推進」、「デジタルと先端技術の実装」、「にぎわい・交流・イノベーションを生むまちの実現」、「まちの魅力と活動の基盤となる移動手手段の充実」の5つの戦略を示しました。

戦略をもとに様々な主体との連携を深めながら、基盤整備を進めると同時に、民間の創意工夫を生かした都市開発を誘導するなど、具体的な取組でベイエリアの将来像を実現します。ここに示した取組をスピード感と実行力をもって社会実装につなげ、その過程で生じた課題にアジャイルに対応することで内容をさらに高めていきます。

都民の皆様と共に、世界のモデルとなる未来の都市づくりを強力に推進し、東京の国際競争力を押し上げ、ひいては日本の持続可能な発展につながる未来への行動を加速させてまいります。

令和4(2022)年3月



東京都知事

小池百合子

00

## 海と緑の環境に調和した サステナブルな次世代都市として ベイエリアを次なるステージへ

— P.006

Bay Area to the Next Stage Coexisted  
with Nature As a Sustainable Next-Generation city

01

## 2040年代の ベイエリアの将来像

— P.014

Future image of the Bay Area in the 2040s

02

## バックキャストで描く ベイエリアの戦略

— P.026

Bay Area strategy Drawn in Backcast

# 03

## 個別の拠点の将来像

— P.062

Individual vision for each area

# 04

## 東京ベイeSG まちづくり戦略の進め方

— P.078

Toward realization of Tokyo Bay eSG  
Urban Development Strategy

### [ 附属資料 ]

— P.092

- 東京ベイeSGまちづくり戦略の位置付けについて
- 有識者の意見及び提案の概要
- パブリックコメント等
- SDGsの目線で政策を展開する
- 東京2020大会の成果を都市の発展につなげる
- ゼロエミッション東京を目指し、地球環境と調和を図り、持続的に発展させていく